



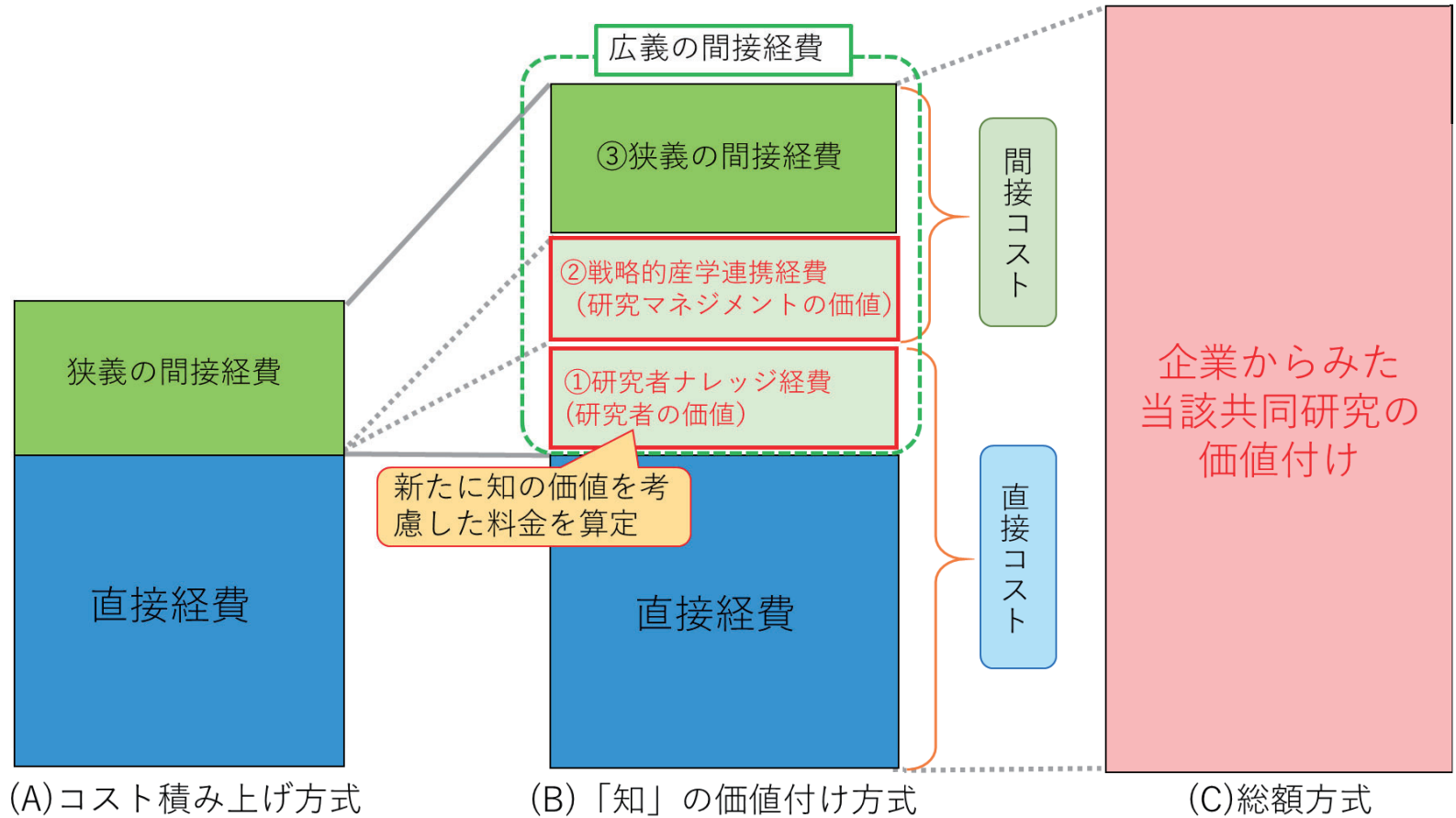
OKAYAMA
UNIVERSITY

共同研究の費用負担適正化 の制度について

「産学官連携ガイドライン※」に対応した新料金算定方式の導入

- ・ 研究者の価値を「研究者ナレッジ経費」としてを料金に算定可能
- ・ 研究マネジメントの価値を「戦略的産学連携経費」として料金に算定可能
- ・ 企業からみた当該共同研究の価値付けによる総額方式の導入

受入額UP
間接経費収入UP



※産学官連携ガイドライン：
政府の「産学官連携による
共同研究強化のためのガイド
ライン（2016ガイドライン）」
および「同追補版（2020ガ
イドライン）」

※コーディネーター・URAが調整・管理する、共同研究契約が導入対象
※研究者が自ら調整・管理する、共同研究契約も導入可能

(B)「知」の価値付け方式

広義の間接経費(学内の取扱い)

直接経費 + ①研究者ナレッジ経費 + ②戦略的産学連携経費 + ③狭義の間接経費(直接経費 × 30%)

直接コスト

・・・ 企業への請求 ・・・

間接コスト

従来の経費に加えて、①研究者ナレッジ経費(研究者の価値)、②戦略的産学連携経費(研究マネジメントの価値)を「知」の価値として請求することができる。

① 研究者ナレッジ経費

研究者の価値として計上する経費で、共同研究を担当する教員が共同研究に関与する時間と、研究者の知的貢献への評価(発明知的財産の評価を除く。)に対する経費(直接コスト)

なお、研究者ナレッジ経費＝教員人件費ではない。

＜算出方法＞

職階別の基準単価に共同研究に関与する時間に乗じる。

＜学内配分と使途＞

全額部局に配分する。

【基準単価(1h当たり)教授18,000円、
准教授15,000円、講師14,000円、助教12,000円】

共同研究を行う教員の基礎研究費及び研究環境整備に充てる。

② 戦略的産学連携経費

研究マネジメントの価値として、研究プロジェクトを実施するにあたり、CD・URAがプロジェクトの設定、進捗管理に関与することなどに対して計上する経費（間接コスト）

＜算出方法＞

職階別の基準単価に研究マネジメントに関与する時間を乗じる。

＜学内配分と用途＞

【基準単価（1h当たり）コーディネーター・URA6,000円】

研究推進機構に配分する。

知財マネジメント関連経費、若手研究者支援への活用など、産学官連携活動の発展に向けた将来への投資などに充てる。

（C）総額方式

総額（直接経費＋間接経費（総額－直接経費））

共同研究に対しては、総額方式で算出することもできるものとする。
なお、直接経費の30%に相当する額以上を間接経費とする。

【記載例】

令和〇年〇月〇日

国立大学法人岡山大学 学長 殿

※研究担当者の所属が津島地区以外の部局の場合は研究担当者の所属する「部局長」宛となります。

住 所 ○○○○○○○○

会社名 株式会社〇〇〇〇〇〇〇

代表者名 代表取締役 ○○ ○○

国立大学法人岡山大学共同研究取扱規程を遵守の上、下記のとおり共同研究を申し込みます。

記

(契約項目表) ※契約書の契約項目表とリンクします。

[illegible]

注1：民間等共同研究員とは、共同研究のために本学に常駐して研究される方を指します。該当する場合は、氏名欄に「◎」をご記入ください。（該当のない場合は「◎」を削除してください。）

なお、該当する場合は研究料として、6ヶ月毎に 214,000 円（税込）が必要となります。

注2：研究者ナレッジ経費は、研究者の価値（共同研究への知の提供）として計上させていただく経費です。共同研究を担当する教員が研究に関与する時間と、研究者の知的貢献への評価を含んだ（発明知的財産の評価を除く）職階別の基準単価を乗じて算出して、直接コストに計上することができるようにしています。（計上しない場合は 0 円と記入してください。）

※基準単価（税込）/1h：教授 18,000 円、准教授 15,000 円、講師 14,000 円、助教 12,000 円
詳細は、コーディネーター（086-251-8463）までお尋ねください。

注3：戦略的産学連携経費は、研究マネジメントの価値（共同研究を実施するにあたり、コーディネーター・URAがプロジェクトの設定、進捗管理に関与することなど専門的な支援知識の提供）として計上させていただく経費です。基準単価に研究マネジメントに関与する時間を乗じて算出して、間接コストとして計上することができるようにしています。（計上しない場合は 0 円と記入してください。）

※基準単価（税込）/1h：6,000 円
詳細は、コーディネーター（086-251-8463）までお尋ねください。

※研究担当者の所属が津島地区以外の部局の場合は研究担当者の所属する「部局長」宛となります。

住 所 ○○○○○○
会 社 名 株式会社○○○○○○
代表者名 代表取締役 ○○ ○○

国立大学法人岡山大学共同研究取扱規程を遵守の上、下記のとおり共同研究を申し込みます。

(契約項目表) ※契約書の契約項目表とリンクします。

(該当がなければ 0 円)

- 注1：民間等共同研究員とは、共同研究のために本学に常駐して研究される方を指します。該当する場合は、氏名欄に「◎」をご記入下さい。（該当のない場合は「◎」を削除してください。）
なお、該当する場合は研究料として、6ヶ月毎に214,000円（税込）が必要となります。
- 注2：総額方式は、総額（直接経費＋間接経費（総額－直接経費））で算出して、直接経費の30％に相当する額以上を間接経費としています。
詳細は、コーディネーター（086-251-8463）までお尋ねください。

共同研究の費用負担適正化の制度について スライドをご覧ください ありがとうございました。

- 学内相談先：

研究推進機構研究産学連携・知的財産本部
内線 （津島） 8 4 6 3
E-mail: sangaku@okayama-u.ac.jp

- 共同研究申込書に関する問い合わせ先：

研究協力部産学連携課
内線 （津島） 7 7 5 7、7 7 5 8
E-mail: sangaku1@okayama-u.ac.jp